

7. 交通事情

7-1 交通手段

(1) 一般事情

国内航空は18の主要都市に空港があり、定期、不定期の便がある。

鉄道は北の隣国ブルキナ・ファソの首都ワガドクまで通じている。路線は1本のみで、客車もあるが、貨物輸送が主体である。

バス路線網は長距離用大型バス、郊外小型バスともよく発達している。外国人利用者は少ない。

タクシーは非常に多く走っており、日本車やフランス車が多い。料金メーターは全車に完備されている。料金は5:00~23:59まで日中料金システム(Tarif 1)が適用され、基本料金は100CFAFで1キロメートル走行するごとに30CFAFが加算される。0:00~4:59は夜間料金(Tarif 2)となり割高である。首都および近郊を移動するには、最も手軽で便利な交通手段である。

道路網は、地方主要都市間は大きな網目状にアスファルト道路がある。沿線の町や村へは無舗装であるが、乾季であれば、なんら問題なく走行できる道路が通じている。アビジャン~ヤムスクロ間の半分130キロメートルは高速道路があり、料金は無料である。アビジャン市内は立体道路化されている。

道路事情はアフリカ諸国のなかでは際立ってよいといわれているが、道路標識、ガソリンスタンド、ドライブインなどの付帯設備は少ない。また、保守管理が十分でないので、遠出の場合はあらかじめ道路事情等を調べる必要がある。

(2) 自家用車を利用する場合

一般に交通道德の意識は高くない。車道での歩行者の通行や飛び出しなどが多い。またドライバーのマナーもよいとは言えないので、特に夜間や雨期の運転には注意が必要である。地方の道路では放し飼いの動物が飛び出したり、路上への倒木や土砂の堆積が長期にわたって放置されたままであったりするので、慎重に運転すること。

居眠り、スピードの出し過ぎ、荷崩れ、カーブでの追い越しなどが原因による事故が多発しているので注意すること。

(3) レンタカーなどを利用する場合

レンタカー会社は次のとおりである。

Inter Service Ouest Africain (I.S.O.A.)

住所：Rue des Selliers, Zone 2B, Treichville

電話：240309

料金：市内一日40,000 CFAF (ガソリン代除く)

Hertz (ヘルツ)

住所：Carrefour Hopital de Treichville

(プラトーのホテル・ティアマ内にも営業所がある。)

電話：252460

料金：市内一日約80,000 CFAF (ガソリン代込み)

(4) 道路地図

Michelin 社 (フランスのタイヤメーカー) 製作の、No.975 Cote d'Ivoire 80 万分の

1の地図が、アビジャンの書店で入手できる。最新版は1995年度で3,500CFAFである。

7-2 交通事故

(1) 対処方法

事故の際のアビジャン市内の連絡先

Police Secours……電話 170

Urgence (救急車) ……電話 185

Commissariats (人身事故以外の小事故) ……各駐在署

保険の手続きは、警察の事故証明を持参のうえ、24時間以内に保険会社に出頭する。簡単な事情聴取を受けた後、保険会社からの指示を待つ。修理する場合は事故車鑑定士の立ち会いを忘れないこと。

(2) 救急病院

CHU Cocody-Urgence……TEL: 439024

(3) 盗難

各駐在署へ連絡する。これは保険金請求のためにも必要である。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

フランス式である。英国、日本とは多少違うので、当地のルールや地理に慣れるまで運転には細心の注意がいる。特に交差点等での進入の優先順位が日本とは根本的に違う。

(2) 対処方法

立哨警官が現行犯で捕捉、書類はCommissariatsに回され、反則金を支払う。信号、一時停止の無視など軽微の反則で2,000CFAFである。

7-4 車の修理

(1) 部品

プジョー、ルノー、日本車に関しては比較的在庫が多い。

(2) 修理工場

大きなディーラー(購入した代理店)や欧米人経営のガレージは技術水準が高く安心である。タイヤ専門店は(豊富な在庫があるため)タイヤ交換が素早く便利である。

8. 通信

8-1 電話

(1) 一般事情

アビジャン市内では、電話機取り付けは早くて2ヶ月、遅ければ1年程かかる。申し込み契約金は4万2,000CFAF、基本料金は約4,000CFAFである。外国人用住宅のほとんどは既に電話線が引かれている。前住者がいる場合は名義書換が一番早くて確実である。

首都内においては回線故障で不通になることは殆どないが、雨季に入ると地方都市と不通となることが多く、連絡は無線の中継で行われている。コインとカードでかけられる公衆電話もあるが、邦人はほとんど利用していない。

(2) 国内電話

ダイヤル直通である。

(3) 国際電話

日本との間は相互にダイヤル直通である。料金は最初の3分間が6,000CFAF、それ以降は1分間毎に2,000CFAFと、大変高い(5分間で約2,000円)。欧州、北米との通話は割引対象時間が設けられている。なお、コール・バック会社と契約すれば日本との通話は50%程度安くなる。

ほとんどのホテルは個室からのダイヤル直通であるが、料金は高く通常の約3倍を請求される。急用でなければ、中央郵便局の中にあるCabines Telephoniques et Telexを使用するとよい。長期間ホテルに滞在する場合は、米国の電話会社AT&TやSPRINT等の「コーリング・カード」利用を薦める。多くの場合大手クレジット・カード会社の提携事業であるので、加入は無料である。日本出発前に手続きが必要である。

日本との時差(9時間)と、局の昼休み時間(12:00~14:30)を考慮すること。日本への通話は、頭の0を日本の国番号0081に変えてダイヤルする。

例えば03-3×××-××××であれば、0081-3-3×××-××××となる。

日本からかける場合は夜間サービス(日本時間23:00~8:00。20分間で約5,000円)を利用すると安価で便利である。

(4) 携帯電話

アビジャン市内及び周辺で使用できる。携帯電話会社は数社あるが、いずれもハードはGSM(ヨーロッパ式)を採用しており、会社によってはGSM式携帯電話端末の持ち込み登録も可能である。契約形態はいずれも使用実態にあわせて数種類あり、通話料も異なる。契約時に申し込むと国際通話も可能である。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

ホテル、ビジネスセンター、自宅、また中央郵便局からでも簡単に利用できる。

ファクシミリを日本から持参して自宅に設置するとよい。

(2) テレックス

中央郵便局のCabine Telexで可能である。

(3) 電報

中央郵便局で可能である。

(4) インターネット

1996年10月よりインターネットへの接続が開始された。使用にはWindows3.1またはWindows95対応のパソコン、Macintosh(システム7.0以上)が必要である。また、E-mailを日本語にて使用する場合は、基本的に日本語対応の機種が必要である。モデムは14.4KB/sec以上が推奨される。

プロバイダ(Africa Online:Tel:219955, Fax:219001)に申し込み、接続ソフトをパソコンにインストールすれば、1日以内に使用可能となる。料金制度は次の通りである。

加入料:接続ソフトの設置料込み 12,000 CFAF

月額使用料金:接続時間無制限契約 90,000 CFAF

10時間契約 60,000CFAF(追加分は1時間当たり3,000~9,000CFAF)

また、基本料金(10,000 CFAF)を支払い、使用分の料金(1時間当たり3,000~9,000CFAF)を支払うコースもある。

その他、加入の際は最低3ヶ月の前払いが必要(長期前払い割引有)である。

8-3 郵便

(1) 一般事情

戸別配達はなく、すべて私書箱である。日本との間は普通郵便で1~2週間かかり、紛失などの事故はほとんどない。小包は中央郵便局から受領通知が来るので、本人であることを証明するものを持参して出向く。税関吏の開封検査を受け、受取手数料を支払って受け取る。EMS(国際ビジネス郵便)が利用できる。

(2) 課税

該当情報なし。

9. マスコミ

9-1 新聞

(1) 主な日刊紙

与党系、野党系、スポーツ紙などフランス語のタブロイド版日刊紙が合わせて20紙前後発行されている。ただし日曜・祝祭日は休刊、土曜日は発行されているものとされないものがある。代表的なものは次のとおりである。

「Fraternite-Matin」与党系(PDCI)、発行部数最大。200CFAF (月～土)

「La Voie」野党系(FPI)の代表的な新聞。200CFAF (月～土)

「Le Republicain」野党系(RDR)の代表的な新聞。200CFAF (月～土)

「Le Jour」独立系の代表的な新聞。200 CFAF (月～土)

(2) 本邦日刊紙

OCSのサービスがあり、朝日新聞及び日本経済新聞国際衛星版(ヨーロッパ)は、早ければ翌日に宅配される。なお、JICA事務所では毎朝「FAX毎日」を受信している。

(3) 欧米紙

欧米紙には「Le Monde」800 CF AF、「Le Figaro」700 CF AF、「International Herald Tribune」1,250 CF AF、「Newsweek」2,400 CF AF、「Time」2,880 CF AF、「Jeune Afrique」1,500 CF AFなどがある。

9-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

ラジオ放送は主にFMで、Chaine Nationale 1 Chaine (88.0 MHz)、Chaine Nationale Frequence 2 (96.0 MHz)、Africa Numero 1 (91.2 MHz)、Radio Nostalgie (101.1 MHz)、BBC Afrique (94.3 MHz)、Radio France Internationale (RFI) (97.6 MHz)がある。

(2) ラジオジャパン

ガボン国モヤビ送信所中継、およびBBC大西洋アスンション送信所中継のものが比較的良好に受信できる。アビジャンでは当地の朝8時(日本時間午後5時)からの放送が時間的に最も聴きやすい。詳しくはラジオ日本が発行する案内などを参照すること。

(3) 任国で聴取可能なその他の外国放送

該当情報なし。

9-3 テレビ

(1) テレビ放送局

地上波局はIere Chaine (プルミエール・シェンヌ)とTV 2 (テー・ヴェー・ドゥー)であるが、放送時間は前者は午後から、後者は夕方から夜までと限られている。有料放送にはCanal Horizon (チャンネル・オリゾン; 映画専用チャンネル)とTV5 (テー・ヴェー・サンク; 仏語ニュース・ドキュメンタリー・チャンネル)があり、市内の事務所/代理店で登録してデコーダーをレンタルすれば見られる。追加料金を払えばミュージック・チャンネル、ヨーロッパ・ニュース・チャンネル、アニメ・チャンネルなども受信できる。パラボラアンテナを設置してCNNやCFI(フランス国際チャンネル)などの衛星放送が見られるアパートも多い。

(2) テレビ受信

SECAM方式であるが、CNNはPAL方式である。

10. 教養、娯楽、趣味、スポーツ

10-1 映画、演劇

(1) 映画館

映画館は一流館（冷房付き）が3館あり、いずれも欧米映画のフランス語版を上映している。新聞紙上、毎週火曜日に発売される「Le Guido」（300CF AF）に上映案内が出る。木・土・日曜日には、子供向けディズニー映画などが上映されることもある。

Studios 毎日4本立て。15:00、18:00、20:00、22:00 TEL: 323897

Paris 毎日2本立て。15:00、17:00、19:00、21:00 TEL: 326496

Ivoire TEL: 441045

(2) 劇場

フランス文化センター（Centre Culturel Francais TEL: 32.15.99）では映画、演劇、コンサートなどがよく催される。

10-2 出版、書籍

(1) 一般事情

各ジャンルが揃っている書店がプラトー地区に3店あり、文房具も置いている。ただし、ほとんどがフランス語の書籍であり、英語の書籍はわずかである。日本語の書籍の入手は不可能である。

(2) 書店

Librairie de France

所在地: Av. Chardy Alpha 2000(Plateau)

TEL: 321518

Librairie de Parc

所在地: Bd. de la Republique

TEL: 322023

Librairie E. Pociello

TEL: 331565

10-3 語学学習

(1) 語学学習施設

アビジャン大学（CUEF）

TEL: 443731

備考: 外国人用の特別講座が5コースある。毎日、午前・午後のコースは年間53,000CF AF、月・水・金曜日の8:00~12:00コースは年間90,000CF AFである。7月には6週間の特別講座もある。

CIFIP

所在地: Residence ATTA 4階

TEL: 218728, 217733

備考: 現在は英語のコースのみ開講されているが、仏語は要望に応じて開講する。週2回コースは火・木の18:00~20:00、週1回コースは土の9:00~12:00。第1期は10~2月、第2期は2~6月で、各期とも180,000CF AFである。

(2) 家庭教師

家庭教師は多い。授業料は1時間6,000~8,000CFAFである。

Mme Nacline Taverniers (代表)

所在地：41 Rue de Jasmins, Cocody

TEL：445850

Mme Kassi

TEL：427446

備考：日本語が話せる。

10-4 文化活動、文化施設

(1) 一般事情

国立図書館 (Bibliothèque National)

TEL：323872

開館時間：7:00~13:00

国立博物館 (Musée National)

TEL：222056

開館時間：9:00~12:00、15:00~18:00

開館日は、いずれも日曜日、祝祭日、月曜日の午前中を除く毎日である。

(2) 日本・任国友好協会などの有無と活動の内容

JICA 帰国研修員同窓会 (ASI-JICA; Anciens Stagiaires Ivoiriens de JICA) があるが、一般的友好協会とは趣旨が若干異なる。

(3) その他の文化活動、文化施設

アメリカ文化センター (Centre Culturel Americain)

TEL：440797

備考：図書館がある。

ドイツ文化センター (Goethe Institut)

TEL：441422

備考：ドイツ語講座、講演会、コンサートなどがある。

10-5 写真、ビデオ

(1) 写真

ポジ・カラーフィルムはコニカ、コダックなどがあり、36枚撮り1,800CFAF、24枚撮り1,500CFAF、12枚撮り1,100CFAFである。スピード写真、DPE店はたくさんあり、36枚撮りフィルムの現像、プリント代は4,000~8,000CFAFである。

カメラ用品の調達は困難である。

(2) ビデオセット

ビデオセットは調達可能であり、レンタル・ビデオ店も多数あるが、ほとんどが仏語吹き替え版である。マルチシステムのテレビ、ビデオ（ファックス、ワープロ、パソコンも）用の200ボルトから100ボルトへの変圧器は持参した方がよい。現地法人のナショナルの工場<NELCI>がマルチシステムのテレビを製造しているが高価である。

(3) 各種テープ

オーディオ・ビデオ用とも市販されているが、8mmビデオテープの入手は困難である。

10-6 音楽鑑賞、演奏、民族楽器

(1) 音楽会、コンサート

コンサート（民族音楽、ロック、ジャズなど）や演劇は、フランス文化センターで開催されている。

アフリカダンスショーは、KI-YI（TEL：432005、水木金土、PM8:00より、要予約）、GOLF HOTEL（木曜夜）などで見られる。

(2) コーラス、演奏グループ

該当情報なし。

(3) ピアノなど

ピアノの購入は可能である。調律師、家庭教師もいる。

(4) CD、レコードなど

販売店は多数ある。

(5) 民族楽器

該当情報なし。

(6) その他の楽器

該当情報なし。

10-7 手芸、絵画、美術工芸など

(1) 手芸

手芸用品の調達が可能である。

(2) 絵画、美術工芸

絵画、美術工芸用品店はある。個人教授も可能である。

10-8 趣味

(1) 園芸

種子、園芸用品などは、スーパーマーケット、LES GALERIES PEYRISSAC（輸入雑貨、日用品販売店）などで入手可能である。

(2) 釣り

海釣りはブリテ運河防波堤の内外でできる。沖釣り、トローリングはHotel Wafouに申し込む。魚類は海でアジ、サバ、イワシ、タイ、カツオ、バラクーダ、シイラ、カジキのほか多種ある。ラグーン、河川での代表はテラピア、ナマズ類である。釣り道具の購入は可能である。

10-9 娯楽、遊戯など

(1) 娯楽、遊戯、ゲーム

カジノが1カ所ある。

(2) レジャーランド、娯楽場、遊園地

レジャーランドには、次のものがある。

地中海クラブ (Club Mediterranee) TEL：300717、300712

イタリアンクラブ (Club Vaitor) TEL：300721、300744

申し込みは、Afric Voyages (TEL：332951)、UTA Office (TEL：332231) にする。

水上スキー、テニス、プール、エアロビクス、アーチェリー、卓球、ベタンクがある。

- (3) ディスコ、カラオケ
ディスコは多数ある。

10-10 スポーツ

(1) ゴルフ

アビジャンにはイボアールゴルフクラブ (TEL: 430845) とパブリック (TEL: 431295) がある。前者は 18 ホールで平日 15,000CFAF、日曜日・祭日 25,000CFAF (月曜日休み)、後者は 9 ホールで平日 7,500CFAF、日曜日・祭日 10,000CFAF (火曜日休み) である。

地方都市のヤムスクロ (18 ホール)、プアケヤサンベドロ (9 ホール) にもゴルフ場がある。

用具の調達には可能だが、種類、数量とも少ないので、持参する方がよい。

(2) テニス

テニスは盛んである。ホテル・イボアールに 7 面、ゴルフ・ホテルに 4 面のコートがあり (要予約)、その他にも多数ある。

(3) 水泳

主だったホテルにはプールが設備されている。入場料は 2,000~5,000CFAF である。

海水浴場は、アビジャン東方 80 キロメートルのアッシーニとスワンデーに優れた施設がある。特にアッシーニには地中海クラブ、イタリアンクラブ (ともにプライベートビーチがある) の設備がある。

その他の海岸は波が荒く、急に深くなっているため海水浴には不適當である。

(4) その他のスポーツ、用具、ウェア

スケート、ボウリング、卓球、ビリヤード、50 畳敷きの柔道場、空手、サッカー、乗馬、ボディービルなどの施設がある。

その他、ウインドサーフィン、水上スキー、ヨット、ハンググライダー、セスナ・クラブなどがある。

(5) スポーツクラブなど

上記ゴルフ場併設のスポーツクラブなど、テニス、スカッシュ、水泳等ができるスポーツクラブが多数ある。

10-11 子供の遊び

子供の遊び場には、遊園地、動物園、ゲームセンターなどがある。週末は家族連れでドライブ、プール、海に行くのが一般的である。ゲーム、おもちゃ、自転車などの調達は可能である。

11. その他のサービス

11-1 金融機関

該当情報なし。

11-2 コンピュータ

該当情報なし。

11-3 美容院・理髪店

美容院のほとんどは予約が必要である。料金は次のとおりである。

美容院	パーマ (CFAF)	カットのみ (CFAF)	電話
Hotel Sofitel	37,000	22,000	217708
Hotel Ivoire	39,000	17,000	442087
Golf Hotel	38,000	20,000	430060
宮崎 (邦人美容師)	33,000	15,000	223165

チップは美容師に2,000CFAF、シャンプーガールに1,000CFAFである。

理髪店は美容院よりも多い。散髪、シャンプーは10,000~12,000CFAF (白人美容師・理容師のいる店の場合) である。

ハサミ、クシ、レザーカット、バリカンが入手できる。ドライヤーは当地で購入した方がよい。